

2025年10月15日
株式会社マーナ

マーナ、4製品で「2025年度グッドデザイン賞」を受賞 連続受賞記録を20年に更新

生活雑貨メーカー株式会社マーナ（東京都墨田区、代表取締役 名見耶 剛 [なごや ごう]）の4製品が2025年度グッドデザイン賞(主催：公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞しました。

本年度は、「ドアストッパー」「ランドリーバスケット」「ポリ袋ホルダー」「シューズブラシ」が受賞しました。マーナはこの度の受賞で、連続受賞記録を20年に更新いたしました。

今後も「Design for Smile 暮らしをいいほうへ。」を企業理念に、お客様の暮らしに寄り添い、こころはずむ瞬間を届けられるものづくりに努めてまいります。

GOOD DESIGN AWARD 2025



受賞製品は、受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2025」にてご覧いただけます。

会期：11月1日(土)～11月5日(水) 11：00～19：00（11月1日は13：00開場、11月5日は18：00閉場）

会場：東京ミッドタウン内各所(東京都港区赤坂9丁目)

※各製品の詳細、審査委員による評価コメントは2ページ目以降へ

■ドアストッパー

<https://marna.jp/shop/g/gW662BK/>

マグネットでドアに取り付けられ、固定も解除もスムーズにできるストッパー。固定は本体下のペダルを足で踏み込むだけ。解除はドアを外側に軽く押すだけ。荷物を持って両手がふさがっている時や、ゴミ出し、宅配の受け取りなど様々なシーンで活躍します。



<開発背景>

「家族がドアストッパーを使う時、固定は足で簡単にできるけれど、解除するのが大変そう」という社長の気づきから開発を開始。荷物で両手がふさがっている、宅配の受け取り、ベビーカーを玄関に入れる等「**今だけ開けておきたい**」、**そんなときに簡単に操作できる**ドアストッパーを目指しました。

<審査委員による評価コメント>

市場にある多くのドアストッパーは、通る前の準備として手を使いストッパーとして機能させる。足を使ったとしてもマグネットがズレて垂直方向に力がかからずにストッパーが効かなくなるなど、ストレスも多い。この製品はドア周辺で起きる様々な人の動きをリサーチし、検証を重ね、最小限の動きで済むように解決している。特にドアを押してロックを解除させるというアプローチは大きな気付きであり、更新だと考える。

■ランドリーバスケット

<https://marna.jp/shop/g/gW665W/>

縦スリットで通気性がよく、中身が見えにくいオーバル型のランドリーバスケット。インテリアや空間と調和する、シンプルなかたち。持ち手の手当たりにもこだわりました。



<開発背景>

多くの家庭で使われているプラスチック製の洗濯カゴ。「空間に調和する美しさ」と「道具としての機能性」を両立したものは少なく、**デザイン、機能、使い心地のすべてにおいて調和の取れたかたち**を目指し開発。**住宅の縦格子フェンスの構造をヒントに、通気性と目隠しを両立させるため縦スリット**にしました。

<審査委員による評価コメント>

昭和の時代から一般家庭で広く使用されてきた汚れた衣類を一時的にいれるプラスチック製のカゴ。持ち手がついたものや、キャスターがついたものまで機能はさまざまであるが、本製品は生活空間に調和する存在感に着目し、製品自体の佇まいを美しく保つことに成功している。機能性についても、通気性と汚れ物の目隠し機能を、細かなスリット採用して両立している。また、本体と一体になりスマートな存在となった持ち手にも、エッジを排し、手が触れた時の快適な使用感を実現するなど、実際に使用する道具として、細やかな設計が施されている。機能と存在の美しさのバランスがよい良品といえる。

■ポリ袋ホルダー

<https://marna.jp/shop/g/gK821W/>

V字に開いて自立する、ポリ袋ホルダー。セットはポリ袋を奥から手前にかけてのだけ。袋口が大きく開くのでゴミが捨てやすく、使っていないときは薄く、コンパクトに閉じられます。滑り止めはフレームと一体になっていてお手入れが簡単です。



<開発背景>

生ゴミ入れに対し「スペースを圧迫しない」「お手入れの楽さ」を重視している傾向と、使い捨てのポリ袋を使用する方が多いことから、**ゴミの捨てやすさを最優先に、使わない時や手入れのしやすさにもこだわり開発。**

<審査委員による評価コメント>

ポリ袋ホルダーは、従来の生ごみ入れが抱えてきた「場所をとる」「手入れが面倒」といった課題を解消し、暮らしに取り入れやすい新しい形を示している。袋口が手前に大きく開くV字形状は、ごみを捨てやすく、満量時にも袋をすつと外せる快適さがある。折りたためば約3cmと薄く、狭いキッチンにも馴染む。滑り止めを一体成型にした清潔な仕様や、袋を閉じて臭いや虫を防げる工夫も秀逸である。さらに調理中の材料の一時置きや袋調理にも活用でき、日常の調理環境をより快適に支える存在として評価できる。

■シューズブラシ

<https://marna.jp/shop/g/gW667W/>

側面、底面、つま先と、隅々まできれいに洗えるシューズブラシ。ほどよい柔らかさと密度のあるブラシが、靴のあらゆる面にフィットします。



<開発背景>

市場のシューズブラシの多くは子供靴用が主流で、大人が使いたいと思える機能性とデザイン性を兼ね備えた商品は少ないと感じました。**お気に入りの靴を長く、きれいに楽しむ為の「本当に使いやすいシューズブラシ」**を目指し開発。

<審査委員による評価コメント>

まだまだ成熟したとは言い難いシューズブラシの市場状況を鑑み、本質的なニーズに真摯に向き合い、細部に至るまで誠実で丁寧なデザインが施されている。滑らかな局面の連続による造形は、見た目にも、手に持った際にも優しく心地よいデザインである。硬さの異なる2種類の毛材を用いたブラシによって、使用者の大切な靴を極力傷つけることなく適切に汚れを落とす、という配慮が感じられ好感が持てる。意識が向きにくい領域のなかで他を牽引する存在となり得るデザインである。